

# とば市議会だより

2015.11.1 No.153



地域おこし協力隊として委嘱された  
海女後継者の大野愛子さん（左）と上田桃子さん（右）

平成26年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定ほか、鳥羽市個人情報保護条例の一部改正についてなど、議案16件と発議4件、請願4件を審議しました。

## 議会報告

## 平成26年度 決算の概要

平成26年度の決算は、一般会計では実質収支が2億2921万5000円の黒字となり、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支では2億5128万円の赤字となりました。

また、特別会計では、実質収支において介護保険事業で2257万5千円、後期高齢者医療で469万9000円の黒字となっており、5事業の合計で2798万7000円の黒字となりました。

平成26年度における一般会計、特別会計の決算状況は下表のとおりです。

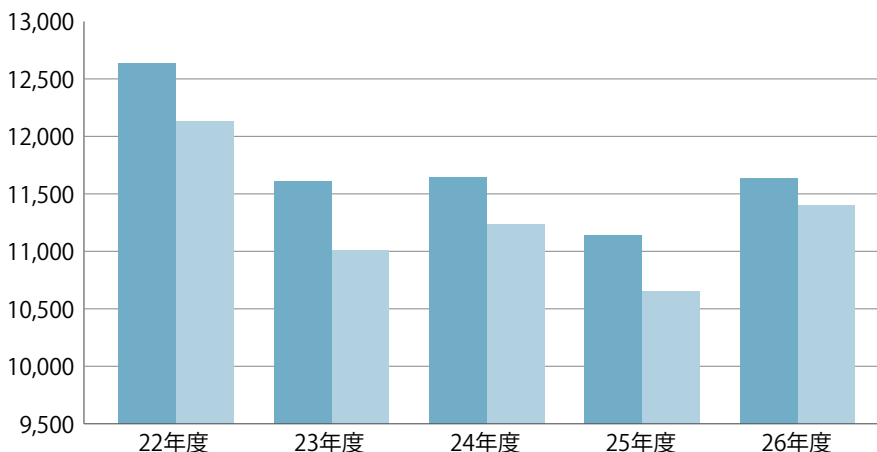
## 平成26年度 会計別決算状況

(単位：千円)

区分 会計	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額 (形式収支)	翌年度へ 繰り越す べき財源	実質収支	平成25年度 実質収支	平成26年度 単年度収支	
	A	B	C (A-B)	D	E (C-D)	F	G (E-F)	
一般会計	11,638,176	11,399,837	238,339	9,124	229,215	480,495	△ 251,280	
特別会計	国民健康 保険事業	3,397,844	3,397,132	712	0	712	16,020	△ 15,308
	介護保険 事業	2,607,785	2,585,210	22,575	0	22,575	10,089	12,486
	定期航路 事業	603,868	603,867	1	0	1	1	0
	特定環境 保全公共 下水道事業	145,178	145,178	0	0	0	0	0
	後期高齢者 医療	482,722	478,023	4,699	0	4,699	3,372	1,327
	小計	7,237,397	7,209,410	27,987	0	27,987	29,482	△ 1,495
合計 (一般+特別)	18,875,573	18,609,247	266,326	9,124	257,202	509,977	△ 252,775	

## 一般会計決算規模の推移

(単位：百万円)



年度	歳入	歳出
22年度	12,636	12,131
23年度	11,608	11,007
24年度	11,641	11,237
25年度	11,141	10,656
26年度	11,638	11,400

戸上 健

診療所の

条例改正の必要性は

健康福祉課長

長岡診療所の  
医師不在解消です

問 条例改正の必要性は。

答 健康福祉課長 長岡診療所の常勤医師不在の中、医師確保を最優先に考え、指定管理者制度の導入を行い、安定した地域医療体制の確保を図ることとしています。

問 本条例改正後のスケジュールは。

答 健康福祉課長 指定管理者選定委員会を設置し、指定管理者の選定を行ったのち、平成28年4月から指定管理者による運営を実施したいと考えています。

問 当該住民の皆さんの合意形成は。

答 健康福祉課長 長岡地区の町内会長等に説明会を実施し、ご意見をいただいています。

世古 安秀

サミットに向けて

道路景観整備は

市長

パールロードの  
樹木伐採も進める

問 伊勢志摩サミットは世界に鳥羽をアピールする千載一遇のチャンス。鳥羽おもてなし会議への補助金に世界のメディア関係者への記念品の予算は。

答 総務課長 来年度の予算計上を進めていきたい。

問 配偶者プログラムを鳥羽へ誘致する考えは。

答 市長 最も誘致をしたい事業です。かなりの手応えを感じています。

問 県の補正予算でサミットに備え、道路や景観整備費に、54億円計上と新聞報道されましたが、パールロードの樹木伐採は。

答 市長 県から鳥羽の方へ16億円程度との話は聞いています。樹木伐採も含めて話を進めていきたい。

## 常任委員会報告

● 各常任委員会に10議案と4請願が付託されました。

### 総務民生 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

(議案第12号 鳥羽市個人情報保護条例の一部を改正する条例について)

問 平成28年1月時点における情報管理される項目について、どのようなものが含まれると想定されるか。

答 番号法の別表第1にすべて記載されており、市が行う社会保障・税の範疇(はんごう)はほぼ全般的に番号を利用していく法定事務となる。100を超える事務で制度が始まる。

問 これまでは無かったが、万一情報漏えいが生じた時は、どのような対応をするのか。

答 万一、情報漏えいが生じた時は、できることをしっかりとやっていく。

(議案第14号 鳥羽市診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について)

**問** 指定管理制度を導入することにより、以前医師がいた時の医療体制と指定管理制度導入後の医療体制について、相違はあるか。

**答** まだ、指定管理者が未定であるため、従前の診療体制が取れるかは不明であるが、条例にある日中の診療時間は全て対応してもらえよう選定していきたい。

**問** 高齢者が多い地区であるので、従前と変わらない医療体制を取ってもらうことは可能か。  
**答** できるだけ従前の診療体制で対応してもらえよう、指定管理者に要望していきたい。



長岡診療所診察室

## 文教産業委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

請願第2号から第5号について、請願人の代表として三重県教職員組合志摩支部長の池田拓司氏を参考人として招致

(請願第2号 「義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実」を求める請願)

**問** 本市における教材費の予算措置額は。

**答** 1083万円と聞いている。

(請願第3号 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願)

**問** 教職員が不足しているので配が必要なのか。

**答** 鳥羽市では3校11学級が35人以上となっている。進度のばらつきがあるので、少人数加

配をして頂けるとありがたい。

## 予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

補正予算の主なものは―

- 伊勢志摩サミット推進事業 2000万円
- ふるさと納税推進事業 1350万円
- 地域おこし協力隊事業 168万円
- 道路橋りょう・河川災害復旧事業 2000万円

(認定第1号 平成26年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について)  
 (一般会計歳入)

**問** 市税の不納欠損について、近年

にない不納欠損額ではないか。  
**答** 1億円以上の欠損額は、平成18年度以来の欠損額であるが、これまでの徴収職員の調査努力と事案の完結に向けた処理の結果によるものである。

(歳出・第2款総務費)

**問** 健康な職員が少ない。昨年の指摘を受け、この1年間でどのように職員の健康管理に努力したか。  
**答** 受診者が前年度と比べ減少しており単純比較は難しいが、判定結果が一部回復した職員もいるが、悪化している職員が増加した。今後も日頃の健康管理の意識付けを行ってきたい。

(歳出・第3款民生費)

**問** 放課後児童クラブに関し、保護者のニーズは高いと思うが、もっと受け入れをして欲しいという声はないか。  
**答** 日常的に利用するかたや、長期休暇の際の利用、短期の利用というパターンがある中、

常に全員が利用するのではなく、定員内で収まっており、希望者全員の受け入れは出来ている。

**(歳出・第4款衛生費)**

**問** 医薬材料費が減少した要因は何か。

**答** 前年度と比較し、患者数が診療所全体で2309人減少したことが主な要因である。

**(歳出・第5款農林水産業費)**

**問** イノシシやシカを捕獲できる人が減ってきているが、その対策はどうしているか。

**答** 鳥獣被害防止総合対策事業補助金の中で、免許講習費の補助を行っている。

**(歳出・第6款商工費)**

**問** 市内事業所の中には、独自のホームページを持っていないところがあるため、情報とりまとして発信できるウェブシステムの枠組みを構築したとあるが、詳細はどのようなものか。

**答** 商工会議所のホームページを開き、検索をすると市内事業所の紹介がされるもので、ホームページをもっていない場合でも一元的に発信できるように構築した。



鳥羽商工会議所ホームページ 企業・店舗検索  
http://www.search.toba.or.jp/

**(歳出・第7款土木費)**

**問** 空き家対策について、情報提供は76件あり、そのうち解体となった空き家が6件というところであるが、所有者調査などどういうことが障害になっているのか。

**答** 情報提供のあった76件すべてが解体しなければならぬ建物ではなく、草木が生い茂っているなど、所有者と連絡がつくものは対応いただいてい

る。また、危険な建物で、所有者が不明なものについては、今年度から特別措置法が施行されたことにより、情報も活用できるようになったが、最終的に相続権者が不明という物件もあり苦労している。

**(特別会計・国民健康保険事業)**

**問** 特定健康診査の受診率向上のため、具体的な対策は何か。

**答** 未受診者にハガキによる通知を、前年度受診率が低かった地域の対象者へ電話連絡を行った。今後も同様に地道な周知を行う。

**(介護保険事業)**

**問** 有料老人ホームへの給付費が5000万円増加した理由は何か。

**答** 市内に有料老人ホームが2カ所あり、それらの認知度が高まったことにより、利用が増加したものと考えている。

**(定期航路事業)**

**問** 各航路とも運航収益が減少と

なったが、その要因は何か。  
**答** 観光客と離島人口が共に減少した。乗船券では、特に学生定期券、団体券、周遊券で減少となった。

**(特定環境保全公共下水道事業)**

**問** 今後も赤字が続けば、その赤字分を一般会計から補てんをするのか。

**答** 今後の推移でもそのような形が予測されるが、市の方針としてはその地域の環境保全のためという公平性もあるので、今後も未納金の徴収について過年度分の延滞金の加算の実現等を検討し、支出も削減できるところは削減し、基準外繰入を減らすように努力していきたい。

**(認定第2号 平成26年度鳥羽市水道事業会計について)**

**問** 年間有収水量が前年度より減少しているが、有収率が増加した要因は何か。

**答** 当該年度において漏水や事故などの発生件数が減少したこ

とが要因と考えられる。

(議案第10号 平成27年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号))

(歳出・第2款総務費)

問 ふるさと納税推進事業、委託料の増額について委託業務の具体的な内容はどのようなものか。

答 業務管理として700万円、

これには2名分の人件費のほか、インターネットのウェブ管理や印刷製本、移動費用、通信運搬・発送手数料などを含んでいる。特産品発送業務の2150万円は、贈呈品の発送費用を当初予算では報償費で計上していたものを委託費に組み換えたものである。

(歳出・第5款農林水産業費)

問 今回の設計業務で補助率が示されているが、工事費に係る補助率はどうか。

答 設計と同様に太陽光発電及び蓄電池については100%の補助、LED照明については一部負担が必要となる。

討 論

戸上 健 議員

《 反 対 》

議案第10号 平成27年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)

議案第12号 鳥羽市個人情報保護条例の一部改正について

議案第13号 鳥羽市手数料徴収条例の一部改正について

人 事

教育委員会委員の任命に同意

岡村 忠夫 氏

公平委員会委員の選任に同意

西川 実 氏(再任)

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることに同意

小中ちよつ 氏(再任)

山本 英子 氏(再任)

平成27年9月4日～10月5日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対  
-：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	片岡直博	河村 孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上 健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	尾崎 幹	坂倉紀男	野村保夫	
9	平成27年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	9月15日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
10	平成27年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)	10月5日	可決	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	
11	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○	○
12	鳥羽市個人情報保護条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○
13	鳥羽市手数料徴収条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○
14	鳥羽市診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
15	字の区域の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
16	平成26年度鳥羽市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

議案番号	議案名	議決日	審議結果	片岡直博	河村孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	尾崎幹	坂倉紀男	野村保夫		
17	平成27年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)	9月11日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
18	教育委員会委員の任命について	9月15日	同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
19	平成27年度鳥羽市一般会計補正予算(第7号)	10月5日	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○	○		
20	公平委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
認定1	平成26年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
認定2	平成26年度鳥羽市水道事業会計決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
諮問2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
請願2	「義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実」を求める請願		採択	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
請願3	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願		採択	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
請願4	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願		採択	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
請願5	防災対策の充実を求める請願		採択	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
発議3	「義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実」を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
発議4	「教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充」を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
発議5	「子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充」を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
発議6	「防災対策の充実」を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
報告2	平成26年度鳥羽市健全化判断比率の報告について	報告につき採決なし																	
報告3	平成26年度鳥羽市定期航路事業特別会計資金不足比率の報告について																		
報告4	平成26年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について																		
報告5	平成26年度鳥羽市水道事業会計資金不足比率の報告について																		
報告6	一般財団法人鳥羽市開発公社及び公益財団法人鳥羽市武道振興会の経営状況の報告について																		



これが聞きたい・ここが聞きたい

# 一般質問

9月11日に5人の議員が  
一般質問を行いました。  
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

## 出生のない町最長は

市民課長

15年3カ月です

**問** この1年間1人の赤ちゃんも誕生しなかった町は。

**答** 市民課長 桃取町、坂手町、白木町、石鏡町、国崎町、堅子町、千賀町の7町です。

**問** 最長の町は。

**答** 市民課長 千賀町で15年3カ月出生届が出されていません。

**問** 火が消えたようです。市の人口政策はどうなされてきましたか。

**答** 市長 こういう現状をみると、町ごとの対策は必要だと思えます。

**問** 地方創生の総合戦略に地域の声をどう反映させますか。

**答** 地方創生・企画経営担当副参事 アンケート、審議会で意見を組み入れ政策を作っていくと考えています。



戸上 健

**問** 財源としてのふるさと納税の強化策は。  
**答** 市長 観光協会とも手を結んで飛躍的に増やしたいと思っています。



地方創生の先進地  
徳島県神山町の誘致企業

マイナンバー制度は安全か

総務課長 100%安全とは  
言い切れません

**問** マイナンバー制度で職員数は削減できるとは。  
**答** 総務課長 業務量が増加するということも考えられますので、時間も職員も削減は見込めません。

**問** 個人情報100%安心できるのですか。  
**答** 総務課長 いかにも強固な情報システムであっても、サイバー攻撃などの犯罪に対して100%安全と言いきれるものではありません。



## 道に張り出た樹木での 事故責任は



井村 行夫

建設課長

### 土地所有者の 責任と考えます

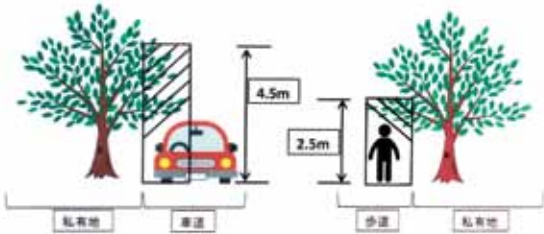
**問** 最近、国・県・市道において、隣接する山林や個人宅地から道路や歩道へ樹木が張り出しているのがよく見られます。通行に支障となり、歩行者や車両の事故につながる恐れがあります。事故が起こった場合、責任はどこにありますか。

**答** 建設課長 土地所有者の責任と考えます。

**問** 法的には民法第717条に、土地の工作物の占有者は、設置又は保存に瑕疵がある事によって他人に損害を生じた時は、被害者に対してその損害を賠償する責任を負う。但し、占有者が損害の発生を防止するのに必要な注意をしたときは、所有者がその損害を補償しなければならぬ。また、道路法第30条及び道路構造令第12条では、自動車や歩行者の安全な通行を確保するために、電

柱、信号機、樹木等が道路上に入っ  
てはいけない空間を建築限界と言  
い、車道の場合は高さ上空4.5メー  
トル、歩道は2.5メートルの範囲に  
通行の障害になる物、樹木看板等  
は置いてはならないと規定されてい  
ます。樹木枝木の現状について所見  
を伺います。

**答** 市長 安全確保のためには、車道、歩道の建築限界規定や法律を、適切に所有者に対してはつきりと発信していく事が必要であると思います。



建築限界とは

## 鳥羽を元気にするための 振興策は



片岡 直博

市長

### 提案については 私もやっていく

**問** 市街地を活性化させるために、日和山の再開発を手掛けるべきと考えますが、市長の見解を伺います。

**答** 市長 個人人も、あそこをもう一度復活させたいという気持ちがありまして、担当課にもそういったことについての可能性、経費等を研究するように言っているところです。

**問** 伊勢志摩サミットの後も継続して鳥羽を盛り上げていく方策として、伊勢志摩サミットに冠をつけたサミット議会、サミット参加国による伊勢から鳥羽を経て、志摩市への駅伝大会を実施してはどうか、副市長に考えを伺います。

**答** 副市長 可能性があるかどうか検討したい。

**問** これまでの答弁を振り返り、特に日和山開発と駅伝の開催について市長の意見を伺います。

**答** 市長 日和山に関しては、先ほども言わせていただいたように、私たちもこれ必要だというふうに思っており、やれる方法を考えていきたい。これは相手もあることですので、なかなかこちらの思惑だけではいかなところもあると思いますけれども、いい方法を考えていきたいと思っております。駅伝大会は難しい面があると思いますが、意気込みは大事なことだと思いますので、よりよい方法があれば活用していきたい。



## 移住・定住支援に重点を



山本 哲也

市長

### 今まで以上に 重点を置き進めたい

**問** 鳥羽市における定住応援及び移住応援事業は。

**答** 地方創生・企画経営担当副参事 中学3年生までの医療費無料化、保育料2人目以降無料化、新生児出生世帯への応援券の交付、高校生通学費の補助、そして、市内に住宅を取得する若者世帯への定住奨励金や、市が売り払いを見込む市有地の購入者に対する奨励金の交付などです。また、今年度におきましては、広告掲載など三重県全域に及ぶ地域への情報発信によるPRについて行ってきたところです。

**問** 今後の方針は。

**答** 市長 移住、定住に力を入れていきたいと今考え始めたところです。今までの取り組みは少し手ぬるかっただといふふうに反省もしています。



定住応援事業奨励金チラシ

**問** 重点的に取り組むために新たな組織の立ち上げが必要なのは。

**答** 市長 一、二カ月の間にそういった部署も含めて、鳥羽市が移住、定住に真剣に取り組もうということをやろうという相談をしてみました。一つの課を充てるというようなことはすぐにはできませんけれども、少なくともそれを専門に担当する職員、係、そういった事から先ずやりたいです。

## 道路啓開の計画は



木下 順一

建設課長

### 各関係機関と 協議、検討している

**問** 南海トラフを震源とする巨大地震・津波が発生すれば、大量の震災がれき等が発生し、緊急輸送路が通行出来ないという事が考えられますが、計画はしていますか。

**答** 建設課長 鳥羽商工会議所と「地震津波・風水害等の災害応急工事に関する協定」を締結しており、道路啓開※等含め実施体制の検討を行っています。また、三重県とも連携して道路啓開計画と道路啓開基地の整備を進めています。

**問** 災害がれき等の仮置き場の選定、確保などの処理計画は。

**答** 環境課長 「鳥羽市災害廃棄物処理計画」を本年度中に策定し、その中で仮置き場候補地を早期に確定していきたい。

※道路啓開とは、緊急車両等の通行のため、1車線でもとにかく通れるように早急に最低限のがれき処理を行い、簡易な段差修正により救援ルートを開けること。

### 消防庁舎建設は

市長 最優先で考えています

**問** 消防庁舎建設のこれまでの経緯及び計画は。

**答** 消防長 平成25年3月に、鳥羽東中学校の西側に建設移転候補地として市議会にも同意して頂いています。同年2月に市長は「建設予定地に障がい者施設を建設、その後、保育所を建設し、消防庁舎については平成28年位に着手していきたい」と答えています。

**問** 早期建設に向けて、市長の決断の時ではないですか。

**答** 市長 他にもやらなければならぬ施設もあります。消防施設を優先してやりたい。

## ▶ 三田市議会との交流

本市と兵庫県三田市は、戦国～江戸時代の九鬼氏による統治を縁とする歴史文化の繋がりを背景として、平成23年7月に「友好都市宣言」に調印して今日に至っています。

これを機に本市議会と三田市議会は、これまでに委員会の相互視察や事務局職員の交流を実施してきました。今回、これをさらに発展させ、両市議会の相互交流を深めることを目的として、10月14日に議会交流（合同研修会）を開催しました。

### 研修前半：講演

講師…中尾 修氏（東京財団研究員・元北海道栗山町議会事務局長）

演題…全国に広がる地方議会改革～住民・行政・議会三者の関係から見えてくるもの～

研修後半：各テーマ（議会の権能強化、市民との対話、議会の情報発信、議員定数・報酬）に分かれ、両市議員によるグループディスカッション



## ▶ 委員会行政視察

常任委員会では、次のとおり行政視察を行いました。

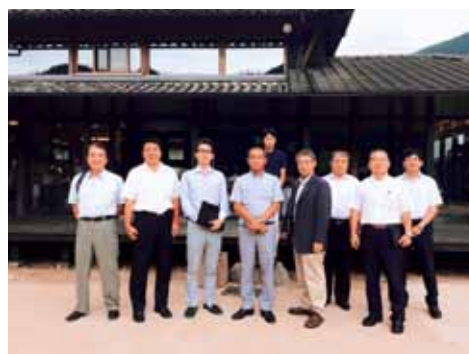
### 文教産業常任委員会

視察日 8月18日・19日

視察先 徳島県神山町特定非営利活動法人グリーンバレー  
(神山プロジェクトについて)

兵庫県相生市

(子育て応援都市宣言（11の鍵）について)



古民家を改装したえんがわオフィス

### 年賀状の自粛申し合わせについて

市議会では、「市議会議員」としての年賀状を自粛することを申し合わせておりますので、市民の皆様のご理解をお願いいたします。



津商業高校 野球部監督 宮本 健太朗 さん

プロフィール

1977年生まれ。現役時代は宇治山田商業高校で高校球児とし活躍。その後、鳥羽高校、宇治山田商業高校で講師。教員となり、2005年から白子高校野球部監督、2010年から津商業高校野球部監督に就任。

津商業高等学校野球部紹介

URL <http://www.mie-c.ed.jp/ctu/cn14/cn16/yakyubu.html>

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画、今回は津商業高校野球部監督の宮本健太朗さんです。

甲子園初出場ながら1回戦突破お疲れ様でした。ご出身の石鏡町からも応援団が駆けつけたそうですが、この夏を振り返っての感想を教えてください。



甲子園だけでなく三重県大会からたくさんの方に応援していただきました。ありがとうございました。勝ち上がっていく中で、選手の成長を肌で感じ改めて高校生の可能性が無限大であることを実感しました。

高校教員として県内各地に赴任されていますが、外からみた鳥羽市の現状をどのように感じていますか。



私は幼いころから石鏡町の方々をはじめ、たくさんの鳥羽市の方に可愛がっていただきました。心の温かい方が多く住む街だと思っています。だからこそ人口が減少している話を聞くと少し寂しい気持ちになります。

最後に、鳥羽市の球児達へ熱いメッセージをお願いします。



今夏、私自身とても充実した時間を過ごすことができました。それができたのも高い目標を持ち、最後まで諦めず「必ずできる」と選手や自分を信じ続けたからだと思います。成功するためには想い続けることが大切だと思います。ぜひ実践してみてください。鳥羽球児の今後の活躍を期待しています。

●『きらり輝く人達』に登場していただける、国内外で活躍している鳥羽市出身者を紹介してください。左記連絡先までお願いします。(ご紹介いただいても採用されない場合があります。また、報酬はありません。)

## 編集後記

とば市議会だより第153号をお届けします。議会だよりの表紙面のリニューアルを提案させていただきました。編集委員会では、少しでも多くの市民の方に手に取って頂けるよう、親しんでもらえる議会だよりになるように工夫して参ります。市民の皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。

記 山本哲也



議会広報研修に参加した委員

### とば市議会だより 編集委員会

- 委員長 坂倉広子
- 副委員長 山本哲也
- 委員 片岡直博
- 委員 河村 孝
- 委員 井村行夫
- 委員 浜口一利
- 委員 世古安秀